

✿ 令和2年度 くまもと・わくわく基金 ✿

冠基金 公益社団法人 熊本法人会ファンド

事業報告

団体名： NPO法人 KP5000

助成事業名： ホープルーム

団体紹介

- KP5000は、「障害があってもなくても、誰もが当たり前働き、自分らしく暮らせる街づくりの実現を目指す」法人です。
- ホープルームでは、精神障害のある当事者とソーシャルワーカーがともに活動し、「精神障害の当事者、家族、支援者、メンタルヘルスに関心のある方などが、誰でも、気軽に、集える居場所をつくること」を目指しています。
- 精神障害やメンタルヘルスに関する勉強会、リカバリーについて考える会、楽しんで集まれるイベントなどを企画・開催していきます。



(1)実施内容

- 9月 集合開催
- 内容
 - ①「リカバリーについて」
リカバリーという概念について
自分にとってのリカバリーとは
 - ②当事者からのリカバリー体験談
 - ③意見交換会
- 参加者 7名



第1回 **ホープルーム**
～心の回復を支える学びの場～

皆さん初めまして！
私たちホープルームは、精神障害のある当事者とソーシャルワーカーで作った熊本にある団体です。精神障害やメンタルヘルスに関する勉強会、リカバリーについて考える会、楽しんで集まれるイベントなどを企画していきます。当事者の方、ご家族の方、支援者の方、メンタルヘルスに関心のある方など、どなたでもお気軽にご参加ください！

テーマ 「私のリカバリーストーリー」

内容
・リカバリーについて
・体験談
・茶話会

日時 令和2年9月26日（土）13:30～15:00
受付 13:00～

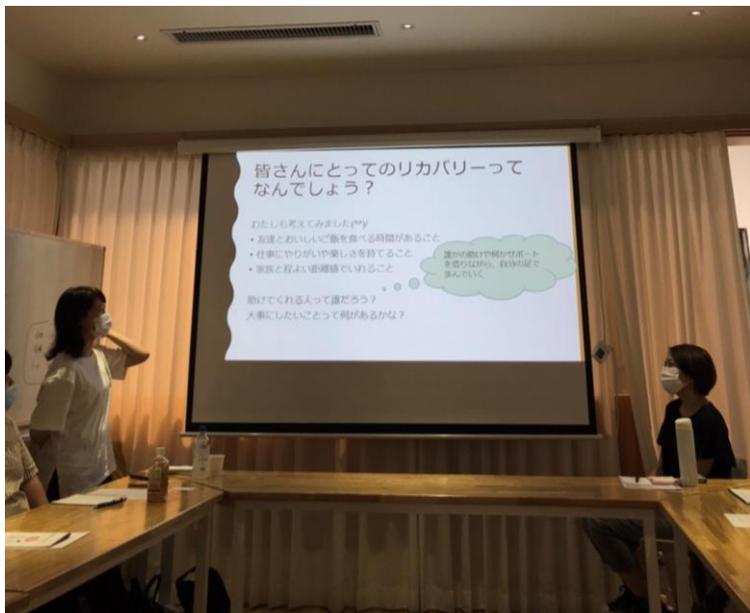
未来会議室 熊本市中央区下通1丁目12-27CORE21下通ビル5F
※参加費 500円 定員 10名程度

※締め切りは9月10日です。またコロナの状況によっては延期または中止の場合があります。
※この事業は、くまもと・わくわく基金「公益社団法人 熊本法人会ファンド」「東京エレクトロン九州・マッチングギフト」助成事業として実施しています。

ホープルーム（K P 5000事務局）
ご予約 MAIL info@kp5000.jp ※ホームページからでもご予約いただけます。
問い合わせ TEL 070-4731-0500



会の様子



障害当事者と支援者が協同し、
メンタルヘルスに関するイベントを開催

興味関心のある方はどなたでも
参加できます



(2)助成金の活用

- 講演をいただき、医療福祉の専門職や障害当事者への講師料として使用した。
- 開催にあたってのチラシ作成やホームページ作成等の人件費が使用でき、参加者により伝わりやすい広報を行うことができた。
- 感染対策として距離を保てる広さの会場が必要になるため、その会場使用費として助成金を活用できた。

(3)成果、市民の声(参加者やサポートを受けた方)

- 自分自身のリカバリーについて考える機会となった。
- 自分も少しでも皆さんの力になりたい。
- とても暖かくて優しい会にいられたこと、この時間がとてもありがたくて嬉しかった。皆さんと交流させてもらいながら、色々なことを学んでいきたい。
- 参加した医療福祉の専門職「当事者の方からの体験談を聞けて、改めて自分の支援を考える機会になった」
- 他にも、「これからも続けて参加したい」「他の人にもホープルームを勧めたい」との声もきかれた。

(4) 今後の事業展開

- 今後は、コロナの状況次第ではあるが、集合開催を前提としつつ、難しいと判断される場合はオンラインでの開催を検討し、活動を継続していく。
- 今後取り上げるテーマとしては、「就労支援について、就職までの体験談」、「住まいとお金について」についてなど、参加者の暮らしやメンタルヘルスに役立つ情報提供や意見交換会を予定している。
- 障害当事者や支援者、家族、メンタルヘルスに興味のある人、誰もが参加しやすく、誰もが繋がれる場を目指して、広く周知活動にも力を入れていきたい。